

2024 年度 事業報告書

1 事業の概況

(A) 助成公演事業

音楽を志す人々の活動を支援するために、青山音楽記念館 バロックザール を使用し、条件を満たした演奏会を開催される方に、ホール使用料の約 3 分の 2 を助成しています。

【実績】

2024 年度 48 公演 4,831,900 円 (1 公演平均助成額 100,665 円)

参考：昨年度は 37 公演 3,734,900 円 (1 公演平均助成額 100,943 円)

(B) 新人助成公演事業

青山音楽賞新人賞を希望する全ての人の金銭的な負担を軽減し、均等に演奏会開催の機会を持つことができるよう助成を行っています。ホール使用料や付帯設備使用料をはじめ、チラシやプログラムなど印刷費等を一定条件の下、財団が全額負担しています。

【実績】

2024 年度 6 公演 1,853,232 円 (1 公演平均助成額 308,872 円)

参考：昨年度は 17 公演 5,407,803 円 (1 公演平均助成額 318,106 円)

(C) 顕彰事業

(1) 青山音楽賞（新人賞・青山賞・バロックザール賞の三賞の総称）。

財団が運営する青山音楽記念館 バロックザールで、毎年 1 月から 12 月までの期間に開催された公演の中から選考、個人又は団体に授与します。

<新人賞>

演奏会当日 26 歳未満（声楽は 29 歳未満）の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 100 万円、音楽研修費 200 万円及び研修成果披露演奏会の開催費用として係る費用の助成（上限 50 万円）。

<青山賞>

演奏会当日 26 歳以上（声楽は 29 歳以上）の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 150 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費用の助成（上限 50 万円）。

<バロックザール賞>

個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会以外の演奏会を対象に財団が選考し、2 組以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 200 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費用の助成（上限 50 万円）。

(2) 審査体制

青山音楽記念館 バロックザールで開催された公演で、音楽賞参加の申し込みのあった公演を対象に、各界より推薦された 23 名（内訳：審査委員 6 名、選考委員 17 名）の審査選考委員が原則として直接来館し、該当する演奏会を聴き、各選考委員が音楽賞候補者を推薦。その結果を基に 2025 年 1 月 9 日に審査委員会で審議して受賞者を選出し、2025 年 1 月 14 日の理事会で承認を経て受賞条件の一つである授賞式への出席を確認した後、受賞者を決定。

(3) 青山音楽賞授賞式

2025 年 3 月 1 日（土）青山音楽記念館に於いて「2024 年度 第 34 回青山音楽賞授賞式」を実施。贈賞式後、受賞者が演奏を披露。

(4) 2024 年度 第 34 回 青山音楽賞 受賞者

<新人賞>本年度は 2 名を選出

井上 玲（リコーダー）

受賞公演：2024 年 1 月 28 日（日）『井上 玲 リコーダーリサイタル』

清水 伶（フルート）

受賞公演：2024 年 7 月 7 日（日）『清水 伶 フルートルリサイタル』

<青山賞>本年度は 2 名を選出

久末 航（ピアノ）

受賞公演：2024 年 10 月 14 日（月・祝）『久末 航 ピアノリサイタル』

中嶋俊晴（カウンターテナー）

受賞公演：2024 年 12 月 5 日（木）『中嶋俊晴 カウンターテナーリサイタル』

<バロックザール賞>本年度は 1 組を選出

Aka Duo 松岡井菜（ヴァイオリン）、木口雄人（ピアノ）

受賞公演：2024 年 11 月 9 日（土）Aka Duo Recital 松岡井菜×木口雄人
室内楽デュオの熱狂!!

(5) 青山音楽賞 受賞記念演奏会／研修成果披露演奏会

【開催実績】

研修成果披露演奏会

2024 年 9 月 23 日（月・祝）『荒井優利奈 ヴァイオリンリサイタル』

（2021 年度新人賞受賞）

2025 年 2 月 9 日（日）『水野優也 チェロリサイタル』

（2021 年度新人賞受賞）

受賞記念演奏会

2024 年 8 月 2 日（金） 『酒井健治 個展 2024 -Club MoCo meets Virtuosi』
(2022 年度 青山賞受賞)
2025 年 1 月 18 日（土） 『入川 舜 ピアノ演奏会～不屈の民変奏曲を弾く』
(2022 年度 青山賞受賞)

(6) 音楽研修

【実施実績】

山根風仁（ヒストリカル・チェロ・2022 年度 新人賞受賞）

研修内容：ブリュッセル王立音楽院への留学、コンクールへの参加、フランスでのレコーディング。

研修期間：2024 年 5 月 1 日～8 月 14 日、11 月 30 日～12 月 17 日

太田糸音（ピアノ・2023 年度 新人賞受賞）

研修内容：ベルリン芸術大学への留学、国際コンクールへの参加。

研修期間：2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 1 日

戸澤采紀（ヴァイオリン・2023 年度 新人賞受賞）

研修内容：ベルリン芸術大学への留学、ベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミーでの研修。

研修期間：2024 年 10 月 1 日～2026 年 2 月 28 日

(D) 貸ホール事業

音楽ホールの利用は助成公演が大半を占めますが、助成公演以外に、一般公演、音楽諸団体の発表会やリハーサルでの貸出を行なっています。なお、音楽目的以外の貸出しは行っておりません。

【稼働実績】

ホール：総稼働日数 96 日（昨年度は 107 日）

2024 年度 ホール使用内訳

種別	利用日数
ホールリハーサル	10
一般公演	9
新人賞研修成果披露演奏会	2
主催公演	10

受賞記念演奏会	2
授賞式	1
助成公演	48
奨学生成果披露演奏会	3
新人助成公演	6
発表会	5
総計	96

(E) 主催公演事業

主催公演は、国内外の一流演奏家による演奏会とし、日本におけるクラシック音楽文化の発展と、聴衆の育成に貢献できる事業です。

(a) 主催公演

【実績】

■2024 年

- 5 月 26 日 (日) 『クリストフ・プレガルディエン テノールリサイタル』
- 6 月 15 日 (土) 『イザベル・ファウスト ヴァイオリンリサイタル 2 DAYS』
- ～16 日 (日) J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ&パルティータ全曲演奏会
- 7 月 26 日 (金) 『ワンコインコンサート vol.5』
深見まどか ピアノ・イマージュ～月あかりのインプレッション』
- 8 月 31 日 (土) 『マルシン・ディラ ギターリサイタル』
- 10 月 6 日 (日) 『クリスティアン・テツラフ 無伴奏ヴァイオリンリサイタル』
- 10 月 19 日 (土) 『鈴木優人 チェンバロリサイタルⅣ』
- 11 月 15 日 (金) 『ワンコインコンサート vol.6』
いろはにほへとちりぬるを、わかよ～寄田真見乃 尺八コンサート』
- 12 月 21 日 (土) 『ベンジャミン・グローヴナー ピアノリサイタル』

■2025 年

- 1 月 19 日 (日) 『イル・ポモドーロ with フランチェスコ・コルティ』

※主催公演の入場料は 5,000 円 (全席指定) *ワンコインコンサートは 500 円

※当日券が販売される場合に限り学生証の提示で 1,500 円で入場できることとしております。

(b) 共催公演

音楽を専門的に学ぶ課程を設置している高等学校を対象とし、音楽教育の一環として開催される入場無料の演奏会で、音楽を学ぶ学生及び生徒の育成に貢献できる事業について、1 事

業年度において1件を選定。

2024年4月1日から2025年3月31日に実施される事業を対象に出願期間を2023年11月1日から11月30日とし、ホームページ等で公募いたしました。応募がありませんでした。

(F) 育成支援事業

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対する支援を行います。

(a) 奨学金事業

【事業内容】

音楽大学又は音楽学部在籍している優秀な大学生（1年生～4年生）に関して、奨学金をもって支援を行います。

【選考方法】

毎年1回、音楽学部のある大学の中から財団の理事会において指定校11大学を決定し、指定校に対して募集要項等を配付して公募を行います。指定校は、学内選考により推薦者を決定し、当該学生の推薦書・願書等を財団へ提出。財団の奨学金規程に基づき、学識経験者を含む当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会が決定。

【指定校】

音楽教育では日本をリードする音楽学部のある国公立大学4校、及び私立大学より7校を指定。私立大学については、レベルの保持のために、過去に財団の青山音楽賞の受賞者を輩出した大学等を指定。

【支給対象者及び支給額】

支給対象者（人数）…音楽大学又は音楽学部在籍している大学生 45名程度／1年

支給額…年間60万円（月額5万円）／1名

【給付方法】

原則として1名に対する支給期間は1年とするが、最長4年まで継続可

【成果発表】

奨学金支給学生は奨学金支給終了時に特別の事情がない限り、財団の指定する時期に、青山音楽記念館 バロックザールで開催する奨学生成果披露演奏会で発表を行います。

【実績】

本年度は、東京藝術大学、東京音楽大学、桐朋学園大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学、愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、同志社女子大学、大阪音楽大学、相愛大学、沖縄県立芸術大学を指定しました。各大学に奨学生募集要項と応募書類様式を送付し、学内での公募を経て極めて優秀な学生を学内オーディションや教授会等にて選考。2024年4月1日～5月8日までを申請受付期間とし、各大学から奨学生を推薦していただきました。2024年5月16日に当財団の育成支援事業選考委員会における審議を経て、2024年6月10日の理事会にて合計45名の奨学生を決

定しました。

(内訳)

- ・東京藝術大学 15 名
(声楽 3 名、ピアノ 2 名、オルガン 1 名、弦楽 3 名、管打楽 3 名、邦楽 2 名、作曲 1 名)
- ・東京音楽大学 2 名 (弦楽 1 名、管楽 1 名)
- ・桐朋学園大学 4 名 (ピアノ 2 名、弦楽 2 名)
- ・国立音楽大学 1 名 (管打楽 1 名)
- ・武蔵野音楽大学 1 名 (管打楽 1 名)
- ・愛知県立芸術大学 4 名 (声楽 1 名、ピアノ 1 名、管打楽 1 名、作曲 1 名)
- ・京都市立芸術大学 9 名
(声楽 2 名、ピアノ 2 名、弦楽 2 名、管打楽 1 名、作曲 1 名、音楽学 1 名)
- ・同志社女子大学 1 名 (ピアノ)
- ・大阪音楽大学 2 名 (声楽 1 名、ピアノ 1 名)
- ・相愛大学 4 名 (弦楽 3 名、管打楽 1 名)
- ・沖縄県立芸術大学 2 名 (ピアノ 1 名、管打楽 1 名)

また、奨学生 45 名の一年間の成果発表の場として、当財団の主催公演「第 12 回公益財団法人青山音楽財団 奨学生成果披露演奏会 ～若き音楽家たちによる音の祭典～」を 2025 年 3 月 8 日(土)、3 月 9 日(日)、3 月 16 日(日)に、青山音楽記念館 バロックザールにて入場料無料にて実施しました。

(b) 学校等支援事業

【事業内容】

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対し、学生・生徒等がより充実した音楽活動を行いやすい環境をつくるための支援事業を行います。

【選考方法】

毎年 1 回、チラシ・ホームページ等で、大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対して音楽支援希望を公募。応募団体等に対して財団指定の申請書の提出を求め、当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会にて決定。

【支援内容】

年間総額 300 万円以内で支援を行います。

【報告】

実施事業の報告書を、事業終了後 1 ヶ月以内に提出していただきます。

【実績】

2024 年度第 13 回学校等支援事業は、2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に実施される事業を対象に出願期間を 2023 年 11 月 1 日から 11 月 30 日とし、チラシ・ホームページ等で公募。2023 年 12 月 14 日に当財団の育成支援事業選考委員会にて審議し、2024 年 1 月 19 日の理事会にて下

記の 5 件を決定。

	団体名	内容	種別	支援金支払額 (単位：円)
1	いしかわミュージックアカデミー実行委員会	2024 いしかわミュージックアカデミー	公演	500,000
2	東京藝術大学音楽学部 附属音楽高等学校	音楽高校創立 70 周年記念演奏会	公演	300,000
3	学校法人 桐朋学園大学	齋藤秀雄先生没後 50 年メモリアル・コンサート	公演	1,200,000
4	関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバル IN 京都コンサートホール実行委員会	第 13 回 関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバル IN 京都コンサートホール	公演	500,000
5	公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団	第 20 回 京都市ジュニアオーケストラコンサート	公演	500,000
			支援金支払 合計	¥3,000,000

2 会議に関する事項

1) 理事会

第 80 回理事会 2024 年 6 月 10 日開催

第 81 回理事会 2024 年 6 月 25 日開催

第 82 回理事会 2024 年 12 月 13 日開催

第 83 回理事会 2025 年 1 月 14 日開催

第 84 回理事会 2025 年 3 月 19 日開催

2) 評議員会

第 29 回評議員会 2024 年 6 月 25 日開催

<事業報告の附属明細書>

2024 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。